

令和5年9月度 地域福祉活動連絡会 議事要旨

令和5年9月14日(木)

午前10時～11時45分

西淀川区役所5階第3・4会議室

司会・進行 山村保健福祉課長代理

1 あいさつ

2 テーマ「孤独死・孤立死について」

(1) 「遺品整理より生前整理が大切です」

株式会社 アイカラー 玉田拓也 代表取締役社長

遺品整理士・事件現場特殊清掃士・相続診断士・生前整理アドバイザー

・生前整理と遺品整理について

⇒生前整理：自身で普段から行う整理

⇒遺品整理：残された家族が行う整理（身体的、精神的、金銭的に負担が伴う）

・60歳以上の高齢者が事故に遭う場合、その70%が自宅で発生している。

⇒ニオイが染みつくため、買取ができない

⇒ご近所にも迷惑をかける

・ポイントを押さえて家族間で情報を共有することが重要

(2) 「地域で身近に起こる孤独死・孤立死を一緒に考えましょう」

見守り相談室 大山千裕 管理者

・西淀川区高齢者の28%が一人暮らし（今後増えていくことが考えられる）

・事例より

⇒サービスを使っているから安心というわけではない

⇒複数の繋がりをもつことで、「気付き・気付かれる」ことができる

2 グループワーク

お話を聞いた上でグループワークを行った。

(1) 「遺品整理を考えていますか？」

・家族の遺品は捨てづらい

⇒来年から3年かけて徐々に整理していく計画を立てている

・通帳や印鑑などの貴重品はまとめて保管場所を家族に伝えている

・着物の置き場所に困っている

(2) 「地域で孤独死の発生リスクを下げるためにできること」

・町会が弱くなって、構って欲しくない考えの方も多くなっている

- ・連合の取り組みの一つとして、一人暮らし家庭に家庭訪問も兼ねて案内を持って行っている
- ・近所の知り合いに新聞が溜まっていたら心配して欲しいと伝えている

※次回「地域福祉活動連絡会」の予定

日時：11月9日（木）午前10時～

場所：西淀川区役所 5階 会議室

内容：未定

